

校訓 なかよく きまりよく やりぬく

学校経営目標 認め合い 高め合う 笑顔の森小 (目指す学校像)

学校経営の重点

- 困難に対して粘り強く取り組み、柔軟に対応できる子供の育成
- 子供を見る目を高め、授業をつくる力を磨く教職員集団づくり
- 特別支援教育を進める学級づくり

学校教育目標 (目指す子供像) **たくましく しなやかに 学び続ける子**

考えをあらわす子(学び)
 児童理解に努め、対話を柱とした授業をし、自ら課題を解決しようとする児童を育成する。

重点目標

やさしくできる子(きずな)
 互いに認め合い、粘り強く取り組む集団をつくる。

P 本年度 付けたい力

基礎学力・主体的に考える力をつける 自己肯定感の向上
友達を大切にし、誰とでも仲良くする コミュニケーション能力向上

D 1期【4～5月】
 基礎・基本の徹底
 決められた課題提出 95%
 ルールを守り、安全安心な生活 90%

2期【6～7月】
 自分・友達・学級の確立
 自分の考えを伝え、発表する 85%
 行事や活動に意欲的に取り組む 90%

学校が楽しい…95%

3期【8～12月】
 自分の成長を実感
 分かっていくとして聞く 80%
 友達の良さ、頑張りを認める 90%

4期【1～3月】
 成長を振り返る、感謝する
 授業の内容がよく分かる 90%
 自分にはよいところがある 90%

C

成果と課題の明確化

- ・児童、保護者からの評価を生かす
- ・成果と課題を情報共有する

活動を見直し、次の実践に生かす

- ・修正項目の重点化を図る
- ・各種会議、校務分掌の効率的運用

A

三倉・天方・森 それぞれの
 地域の良さを実感する

地域のくらしや行事、歴史、伝統文化、産業、自然、寺社、観光などを様々な角度から学ぶ教育活動を実施し、三倉・天方・森それぞれの地域を知り、良さを見つめ直す。

「つながり」を大切にし
 学校・家庭・地域と連携する

- ・学校だより、各部たよりの発行、HPの公開
- ・「さわやかトーク」(教育相談)の実施、充実
- ・学校サポーターの学校活動への協力
- ・ときわコミュニティスクールを生かした地域連携